

今後の予定について

1. 今年度の検討内容について

第三回検討会においては、平成 26 年 2 月中旬に開催予定の作業部会における検討状況およびシミュレーションを用いた解析結果（モデルのバリデーション（九州地域）、不確実性の検討（植物起源及び未把握 VOC）、格子間隔の差による濃度再現性の評価および越境汚染の寄与の変化について）について検討する。図 1 に今後のスケジュールについて整理した。

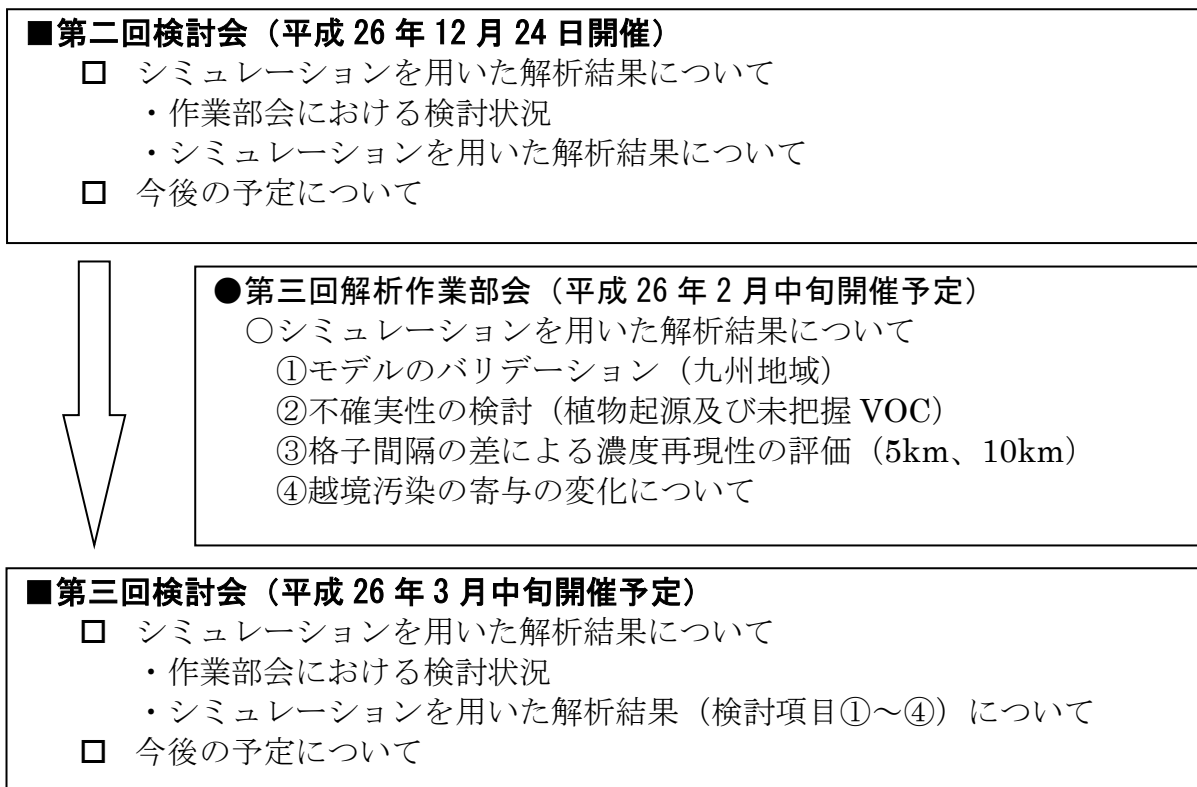


図 1 今後の検討スケジュール